

令和3年度 コミュニティからのご意見

土器 コミュニティ

<p>(一)意見 1</p>	<p><b>土器町西地区の災害時避難場所について</b></p> <p>土器町西の高津地区などは、災害時避難場所として城東小学校を指定しています。今後、城東小学校は改築工事を予定していると聞いていますが、改築工事期間中の代替避難所についてはどのように検討されているのでしょうか。また、平成16年の台風の時グラウンドが水没しましたが、どのように改善されるのでしょうか。新型コロナウイルス感染防止の為、自主防災組織内での話し合いも十分できていない状況下です。分散避難もありますが、地区の住民としてはぜひ指定してほしいと思っています。</p> <p>現在、コミュニティセンターのテレビは中讃ケーブルですが、ケーブルが切断された場合にテレビは映りません。今年、静岡県熱海の災害において避難場所の中継を見たとき、ケーブルが切断されてテレビが映らないと困惑している避難者が語っていました。災害時の情報源であるテレビ中継が、ケーブル切断時でもテレビ中継が見られるように、事前に緊急時対応措置を講じていただきたい。</p> <p>(回答)</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 城東小学校の改築工事については、その時期や手法、配置等を教育委員会に確認したところ検討中ということでしたので、明示されましたら、その結果を踏まえ、お知らせをさせていただきます。</li><li>2. 平成16年の台風での城東小学校グラウンド浸水被害に対する対策については、香川県が古子川の堤防改修工事や市の臨時ポンプの設置等を行っており、グラウンド等の浸水対策としても行っております。</li><li>3. 災害時に中讃ケーブルのテレビ放送が見られなくなった場合の対応ですが、非常時における防災情報の取得については、1つの通信媒体のみに頼らず、例えば防災行政無線やラジオ、スマートフォンなど複数の通信媒体から防災情報を取得していただきますようお願いいたします。</li></ol>
<p>(一)意見 2</p>	<p><b>用水路安全対策について</b></p> <p>近年、各地の用水路で転落事故がニュースになっていますが、丸亀市の対策はどのような状況でしょうか。グレーチングを含む蓋設置が望ましいと思いますが、難しい所は柵等を設置することが必要です。</p> <p>土器地区の用水路の安全対策について、清水川などの堤防道路についてはガードレールが設置されていないところがありますので、ガードレールの設置を希望します。</p> <p>(回答)</p> <p>用水路等へ「落ちない対策」としては、ご案内のとおり水路への蓋かけやガードレール、転落防止柵等を設置することが有効と考えますが、営農関係者が行う水路の清掃や詰まりの除去など日常の維持管理にとっては支障となりますことから、これら施設の設置に了解が得られないことが多々ございます。このことから、代替的に「気づかせる対策」として、夜間に反射する視線誘導標や路面に区画線を設置するなどの対策を講じているところがあります。</p> <p>また、清水川など河川の堤防道路へのガードレール設置につきましては、一般的に河川法の制約や堤防の構造上の問題で設置が困難な箇所が多くありますが、ご要望の</p>

	<p>箇所をお聞きし、河川管理者（清水川・古子川：香川県、土器川：国土交通省）と協議してまいります。</p> <p>今後も、過去に転落事故が発生した箇所や通学路、福祉施設に近接する箇所を中心に施設管理者等と協議を行いながら、現場に応じた対策を講じてまいります。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl;">ご意見 3</p>	<p><b>コミュニティ事業永年の課題として、自由に使える軽四トラックの設置を要望します。</b></p> <p>過去、何度も要望していますが、住みたくなるまち土器が契約して所有することは出来ないでしょうか。</p> <p>コミュニティ事業である環境美化活動時に、ゴミ運搬・道具運搬・給水タンク運搬・イベント開催時のテント等の備品運搬に使用しますが、個人所有車両を無償で借りて事業を行っています。コミュニティ住みたくなるまち土器は、軽四トラックを所有することが出来ない団体であると伺っておりますが、市が所有し、コミュニティが使用可能となる方法はないでしょうか。</p> <p>(回答)</p> <p>軽トラックの配備については、以前よりご要望をいただいておりますが、公用車は購入から一定期間経過したものは出先機関に配置換えするなどして廃車まで使用することを原則としており、コミュニティへの配備を行うことは難しく、民間のレンタカーの利用や地域の方からの借用などをご提案してきたところです。</p> <p>コミュニティの軽自動車所有につきましては、高齢者移動支援事業に使用する軽自動車をコミュニティが所有している例もありますので、自動車販売店等にご確認いただき、市の発行する証明書等が必要な場合はご相談ください。</p>